

# 日本の昔話

## 概要

昔話とは、民俗学でいう口承文芸の一つである。日本の昔話は、子どもに語って聞かせる空想的な話で、「むかしむかし、あるところに」などのことばで始まることが多い。昔話は長い歴史の中で口から口へと伝えられてきたが、物語がもとになって伝承されてきたものや、書き残されることによって広まったものもある。

ここでは、日本の昔話を、「昔話の伝承」と「さまざまな昔話」の二つの観点から、切手や風景印などのマテリアルによって見てみたい。「昔話の伝承」では主要な伝承の方法を、「さまざまな昔話」ではよく知られている昔話を、物語の類型によって分類して紹介した。

## 構成

概要(タイトルページ)..... (1)

### 1. 昔話の伝承

- |                 |                   |     |
|-----------------|-------------------|-----|
| (1) 物語と伝承       | ①古事記.....         | (2) |
|                 | ②竹取物語.....        | (3) |
|                 | ③御伽草子.....        | (4) |
|                 | ④イソップ物語(伊曾保物語)... | (5) |
| (2) 近代における昔話の伝承 | ①巖谷小波.....        | (6) |
|                 | ②柳田國男.....        | (7) |
| (3) 現代における昔話の伝承 | まんが日本昔ばなし.....    | (9) |

### 2. さまざまな昔話

- |                |                  |      |
|----------------|------------------|------|
| (1) 福を授かる話     | ①かさじぞう.....      | (10) |
|                | ②こぶとりじいさん        | (11) |
| (2) 異界へ行く話     | ①浦島太郎.....       | (12) |
|                | ②鼠の浄土            | (14) |
| (3) 不思議な誕生の話   | ①桃太郎.....        | (15) |
|                | ②一寸法師.....       | (18) |
|                | ③かぐや姫(竹取物語)..... | (21) |
| (4) 不思議な結婚の話   | つる女房(鶴の恩返し)..... | (23) |
| (5) 動物が福をもたらす話 | ①花咲かじい.....      | (25) |
|                | ②ぶんぶく茶釜.....     | (27) |
| (6) 歴史と人物の話    | ①因幡の白兔.....      | (28) |
|                | ②金太郎(坂田金時).....  | (29) |
|                | ③鞍馬天狗と牛若丸.....   | (32) |

## 参考文献

新版日本昔話ハンドブック(稲田浩二・稲田和子編、三省堂 2010)



# 日本の昔話

## 1. 昔話の伝承 (1) 物語と伝承

### ① 古事記

『古事記』に収められた物語のなかには、昔話として伝わり、人口に膾炙したものもある。  
江戸時代の国学者・本居宣長は『古事記』の各写本を校合し、注釈書『古事記伝』を著した。

古事記編纂 1300 年記念 (2012)



このはなきくやひめ  
木華開耶媛



ヤマトタケルの火退



伝・スサノヲノミコト



伝・イナダヒメノミコト



古事記伝と本居宣長  
(2001)



海幸彦と豊玉姫  
(1979)



因幡の白兔と大国主命

# 日本の昔話

1. 昔話の伝承 (1) 物語と伝承
- ② 竹取物語

平安時代に成立したとみられる『竹取物語』は昔話の「かぐや姫」として伝わった。



かぐや姫 (昔ばなしシリーズ 1974)



奈良県広陵町の竹取公園

# 日本の昔話

## 1. 昔話の伝承 (1) 物語と伝承

### ③ 御伽草子

御伽草子は、室町時代～江戸初期に作られた短編物語の総称。今も昔話として伝わる物語がある。



御伽草子から、一寸法師  
(昔ばなしシリーズ 1974)



御伽草子から、浦島太郎  
(昔ばなしシリーズ 1975)



竜宮  
"Ryugu" (Dragon Palace)

# 日本の昔話

## 1. 昔話の伝承 (1) 物語と伝承

### ④ イソップ物語(伊曾保物語)

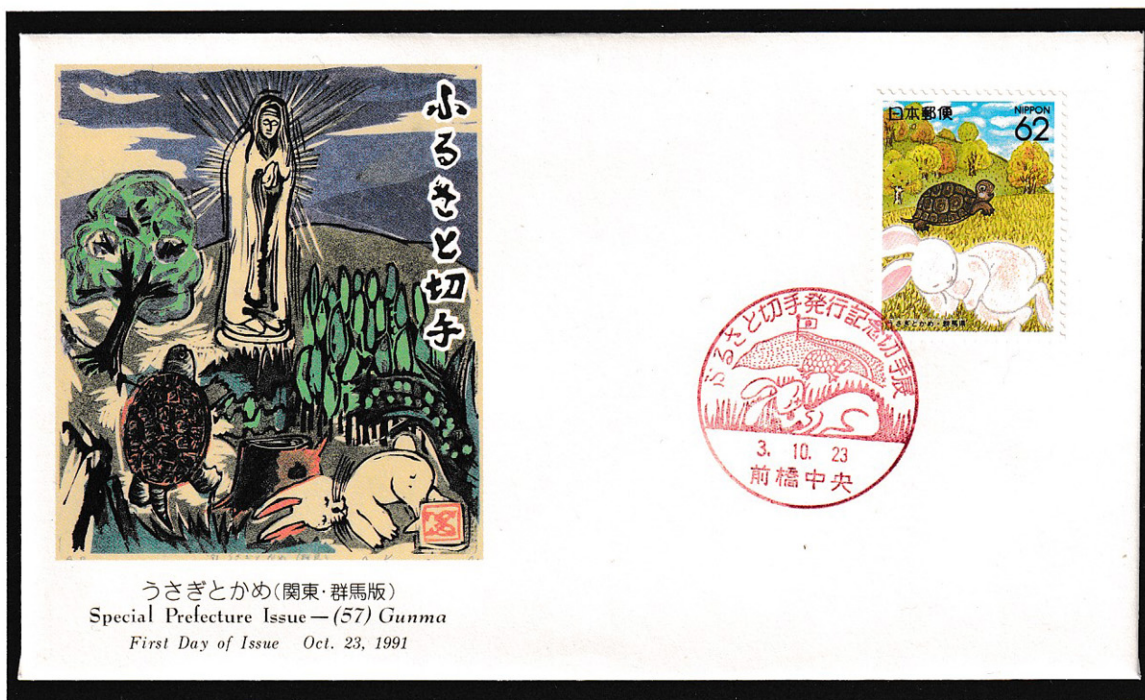
中世に來日した宣教師たちが日本でイソップ寓話『エソポノハプラス』を刊行した。これをもとに、近世の初めには仮名草子の「伊曾保物語」ができた。ここから伝わった昔話もある。



イソップのウサギとカメ  
(ハンガリー)



うさぎとかめ  
(ふるさと切手・群馬県 1991)

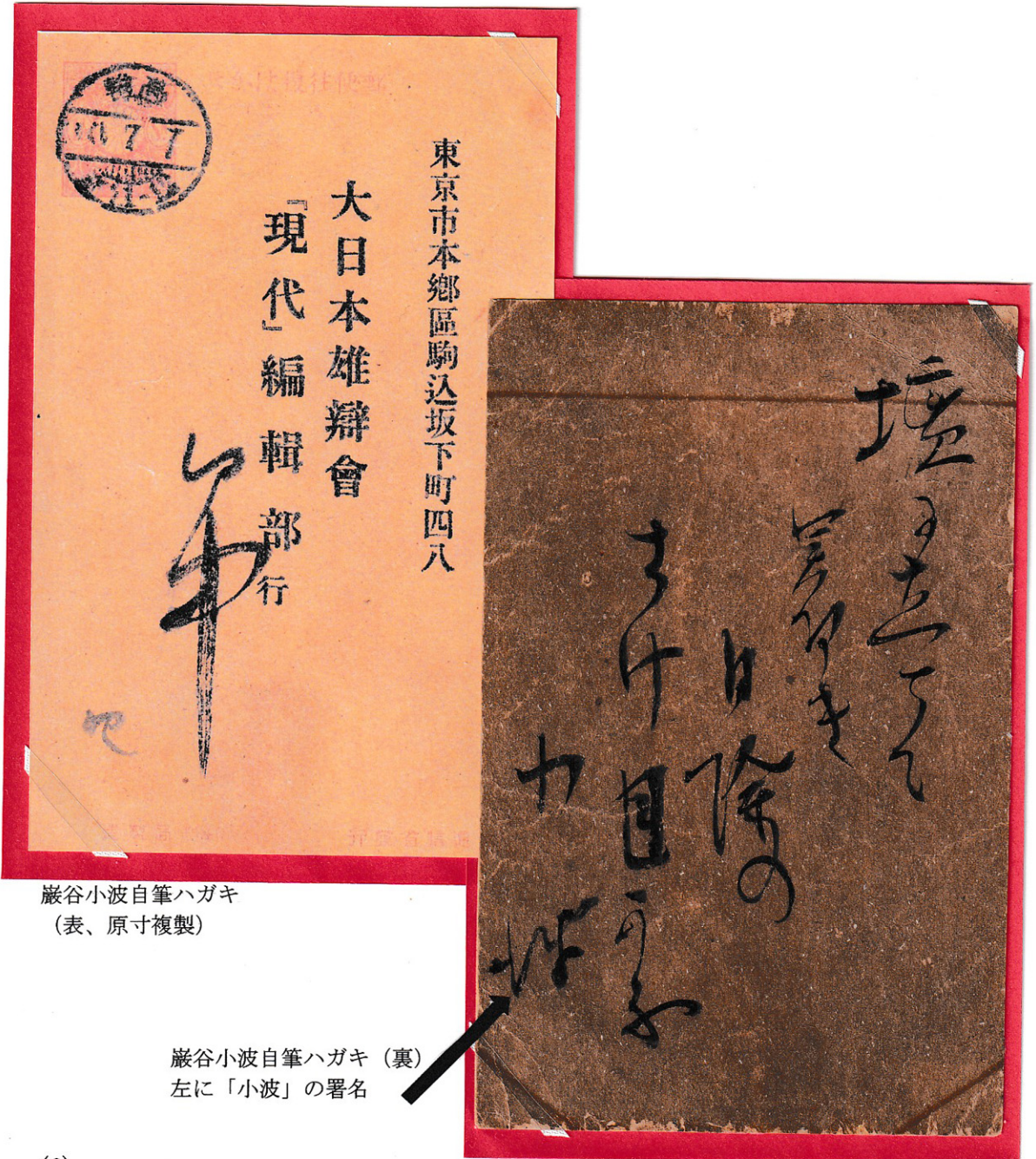


# 日本の昔話

## 1. 昔話の伝承(2) 近代における昔話の伝承

### ① 巖谷小波

巖谷小波(いわやさざなみ、1870-1933)は本名季雄、別号を漣山人。尾崎紅葉らと硯友社を結成、のちに創作童話を発表。近代児童文学の祖といわれる一方で、古くから伝わる昔話を「日本昔噺」「日本御伽噺」などの本にまとめたほか、口演にも力を注ぎ「お伽噺の小父さん」として親しまれた。このほか俳句、俳画もよくした。現代の私たちが知っている『日本の昔話』の多くは、明治時代に、巖谷小波によって伝えられたと言えるかもしれない。



巖谷小波自筆ハガキ  
(表、原寸複製)

巖谷小波自筆ハガキ(裏)  
左に「小波」の署名

# 日本の昔話

## 1. 昔話の伝承(2) 近代における昔話の伝承

### ②柳田國男

柳田國男(やなぎたくにお、1875-1962)は民俗学者。兵庫県生まれ。国内を旅して民俗・伝承を調査、日本の民俗学の確立に尽力し、日本で初めてむかしばなしを本格的な学問研究の対象として取り上げた。岩手県遠野の伝説を筆録した『遠野物語』が良く知られている。その後も、様々な伝説・昔話集を著した。



兵庫県福崎の柳田國男生家



『遠野物語』に現れる河童

# 日本の昔話

1 昔話の伝承(2) 近代における昔話の伝承 ② 柳田國男 遠野物語100周年記念切手 (2010)

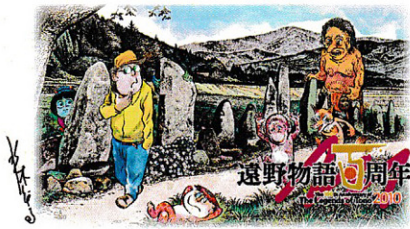


遠野物語  
The 100th Anniversary of  
The Legends of Tono  
2010  
百周年



「遠野物語」100周年キャラクター!  
かたるくん

©柳田國男・水木プロダクション/小学館



80 NIPPON



80 NIPPON



80 NIPPON



80 NIPPON



80 NIPPON



80 NIPPON



80 NIPPON



80 NIPPON



80 NIPPON



「遠野物語」100周年キャラクター!  
かたるくん

- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
- 写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

©成印製紙株式会社製





# 日本の昔話

## 1. 昔話の伝承(3) 現代における昔話の伝承

「まんが日本昔ばなし」(アニメヒーロー・ヒロインシリーズ第7集 2008)

1975年～1994年に放映された人気アニメ番組。その後も再放送、BS、ネット配信等で視聴されている。現代の人々に昔話を届ける役割を果たしているのかもしれない。



1975年から30年間にわたってテレビ放映された「まんが日本昔ばなし」は、日本各地ですっと昔から語り伝えられてきたお話をアニメで作品化したものです。愉快でほのぼのとした絵、心温まるストーリーで、子どもはもちろん大人まで、幅広い人気を得ています。数多くのお話の中でも、この切手の題材に採り上げた「花咲か爺さん」「かくや姫」「笠地蔵」「桃太郎」「鶴の恩返し」は、誰もが知っている日本の昔話の代表作です。

© 数企画センター



Cartor Security Printing  
平成 20 年 2 月 22 日

# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (1) 福を授かる話

#### ① かさじぞう

#### ■ あらすじ ■

貧しいおじいさんとおばあさんが、年越しの足しにしようと、編み笠を五つ作って売りに行くことにした。おじいさんは編み笠を持って市場に行ったが、一つも売れなかった。帰り道、六体のお地蔵さんが雪をかぶっているのを見て、おじいさんはお地蔵さんが寒かろうと、持っていた編み笠を五つかぶせ、最後の一体には自分のかぶっていたものをかぶせてあげた。大晦日の夜中に、戸口にたくさんのごちそうが届いた。なんと、お地蔵さんが歩いて、これらを持ってきてくれたのだった。



アニメ「まんが日本昔ばなし」  
から「かさじぞう」(2008)



かさじぞうの物語発祥の地はいくつかの説があるが、  
その中の一つは岩手県一関市の花泉町である。



今も残る石のお地蔵さま

# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (1) 福を授かる話

#### ② こぶとりじいさん

#### ■ あらすじ ■

顔にこぶのあるおじいさんが、山で日がくれたので、木の洞穴で寝ようとしていると、鬼たちが現われて歌い踊り始めた。おじいさんがつられて上手に歌い踊ると、鬼はおじいさんに、また来るようにと言い、顔のこぶをもぎ取って、質として預かった。こぶがなくなってせいせいしたおじいさんを見て、やはり顔にこぶがある隣のおじいさんも山に出かけ、その夜同じように鬼と踊った。けれども隣のおじいさんの踊りは下手だったので鬼たちが怒りだし、もう来るなといって預かっていたこぶもくっつけてしまった。隣のおじいさんは二つのこぶを顔につけて泣く泣く帰った。



昔ばなしシリーズ 第5集 (1974)



# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (2) 異世界へ行く話

#### ① 浦島太郎-1

#### ■ あらすじ ■

浦島太郎は、浜辺で子どもたちにいじめられている亀を助けて放してやった。亀は竜宮の使いとして太郎を迎えに行き、背中に載せて海の底の竜宮城へ連れてゆく。太郎は竜宮で乙姫にしばらくもてなされ、帰りに乙姫から玉手箱を渡される。亀に送られて故郷に帰ってみると、数百年が経っていて、知っている人は誰もおらず、景色も変わってしまっている。驚いた太郎がつつい玉手箱を開けてしまうと白い煙がもくもくと立ち上り、たちまち老人の姿になってしまった。



昔ばなしシリーズ 第6集 (1975)



# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (2) 異世界へ行く話

#### ① 浦島太郎-2



浦島太郎



大阪万博記念切手タブ  
(モンゴル 1970)



浦島太郎と横浜の浦島観音碑

# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話 (2) 異世界へ行く話 ② 鼠の浄土

### ■ あらすじ ■

おじいさんが鼠に餅を分けてあげる(一説には、おむすび又は豆を鼠の穴に落とす)と、鼠はお礼をしたいと穴の中に案内してくれた。鼠たちは歌を歌いながら餅つきをしておじいさんをもてなし、お土産に宝物を贈った。これを聞いた隣のおじいさんも、ねずみに餅(またはおむすび、豆)を与え、穴の中に案内させた。隣のおじいさんは、鼠の宝を横取りしようと猫の鳴き声をまねして鼠たちを追い払った。すると、穴の中は真っ暗になり、隣のおじいさんは外に出られず、とうとうもぐらになってしまった。



昔ばなしシリーズ 第7集 (1975)



# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (3) 不思議な誕生の話

#### ① 桃太郎-1

#### ■ あらすじ ■

おばあさんが川で洗い物をしていると、川上から桃が流れてきた。おばあさんが桃を拾い上げ、おじいさんと一緒に切ろうとすると、中から男の子が生まれたので、桃太郎と名付け、大切に育てた。桃太郎はみるみる大きくなり、鬼が島に鬼を退治に行きたいと言った。おばあさんに作ってもらったきび団子を持って出かけた桃太郎は、途中で出会った犬、猿、雉に団子を与えて家来にして連れて行くことにした。桃太郎は、犬、猿、雉の助けで鬼を退治し、宝物を持ち帰った。



桃太郎の像  
(地方自治法施行60周年  
記念シリーズ 岡山県  
2013)



鬼が島伝説のある女木島



桃太郎の像

# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (3) 不思議な誕生の話

#### ① 桃太郎-2



桃太郎まつり絵入官製はがき



岡山県ももたろうスタジアム  
(第60回国体記念 2005)



「桃太郎まつり」横山直之(画)

(裏面原寸複製)



# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (3) 不思議な誕生の話

#### ① 桃太郎-3



アニメ「まんが日本昔ばなし」  
から「ももたろう」(2008)



大阪万博記念切手タブ  
(モンゴル 1970)



岡山県フォルムカード

# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (3) 不思議な誕生の話

#### ② 一寸法師-1

#### ■あらすじ■

子どものいないおじいさんとおばあさんが、神様に祈って男の子を授かったが、あまりにも小さいので一寸法師と名付けて大切に育てた。やがて針の刀を持ち、お碗の舟に乗って旅に出た一寸法師は都で姫君に仕えることになった。ある日、一寸法師は姫のお宮参りのお供をするが、途中で鬼に襲われて飲み込まれてしまった。一寸法師が針の刀で鬼の腹を中から刺して苦しめると、鬼は一寸法師を吐き出して逃げて行った。一寸法師は、鬼が残して行った打出の小槌を使って、一人前の若者になり、姫と結婚して幸せに暮らした。



昔ばなしシリーズ 第3集 (1974)



# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (3) 不思議な誕生の話

#### ② 一寸法師-2



大阪万博記念切手タブ  
(モンゴル 1970)



ハンガリーの童話切手  
(1960)



一寸法師と花咲じじい



打出の小槌

# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (3) 不思議な誕生の話

#### ③ かぐやひめ-1

#### ■あらすじ■

竹取の翁が竹の中からみつけた小さな女の子が、翁夫婦に育てられて美しく成長し、「光りかがやく姫」の意でかぐや姫と名づけられた。かぐや姫は五人の貴公子から求婚されるが、結婚の条件にそれぞれ難題を出して退けてしまい、帝の求婚も断って、月の世界へ帰って行った。



昔ばなしシリーズ 第4集 (1974)



# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (3) 不思議な誕生の話

#### ③ かぐやひめ-2



敬老の日はがき (1960)



奈良県広陵町「かぐや姫の郷」



大阪万博記念切手タブ  
(モンゴル 1970)



アニメ「まんが日本昔ばなし」  
から「かぐやひめ」(2008)

# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (4) 不思議な結婚の話

#### つる女房(鶴の恩返し)-1

#### ■あらすじ■

男が鶴の命を助けると、鶴は美しい娘に変身し、正体を隠して男の前に現れ、二人は夫婦となった。妻は機を織り、仕上がった反物を男に売らせて家に富をもたらした。妻が、機を織る姿を見るな、と言っていたにもかかわらず、男は機織り部屋をのぞき、鶴が自分の羽で機を織っているのを見てしまった。真の姿を知られた妻は、鶴の姿に戻って飛び立っていった。



昔ばなしシリーズ 第3集 (1974)



# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (4) 不思議な結婚の話

#### つる女房(鶴の恩返し)-2



アニメ「まんが日本昔ばなし」  
から「鶴の恩返し」(2008)



ハンガリーの童話切手  
(1960)



新潟県佐渡・夕鶴のふるさとの碑  
鶴女房の物語をもとに戯曲「夕鶴」  
を書いた木下順二が揮毫した。



山形県・夕鶴の里資料館

# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (5) 動物が福をもたらす話

#### ① 花さかじい-1

#### ■あらすじ■

良いおじいさんが大切に飼っていた犬が、おじいさんを案内して宝物を掘り当てさせた。羨んだ隣の  
おじいさんが犬を借りて帰り、穴を掘るが宝物が出てこなかったので、怒って犬を殺してしまった。犬の  
死を悲しんだ良いおじいさんが、犬の墓に木を植えると、その気は見る間に大木になった。おじいさん  
はその木を切って臼を作り、餅をつくると、今度はお金が出てきた。隣のおじいさんがその臼を借りて着く  
と汚物が出てきたので、また怒って臼を燃やしてしまった。良いおじいさんが、その灰をまくと枯れ木に  
花が咲き、殿様の目に留まってほうびにあずかった。隣のおじいさんがその灰をまくと、今度は殿様の  
目や鼻に入り、隣のおじいさんは処罰された。



昔ばなしシリーズ 第1集 (1973)



花さかじい  
"Hanasak-jiji"



# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (5) 動物が福をもたらす話

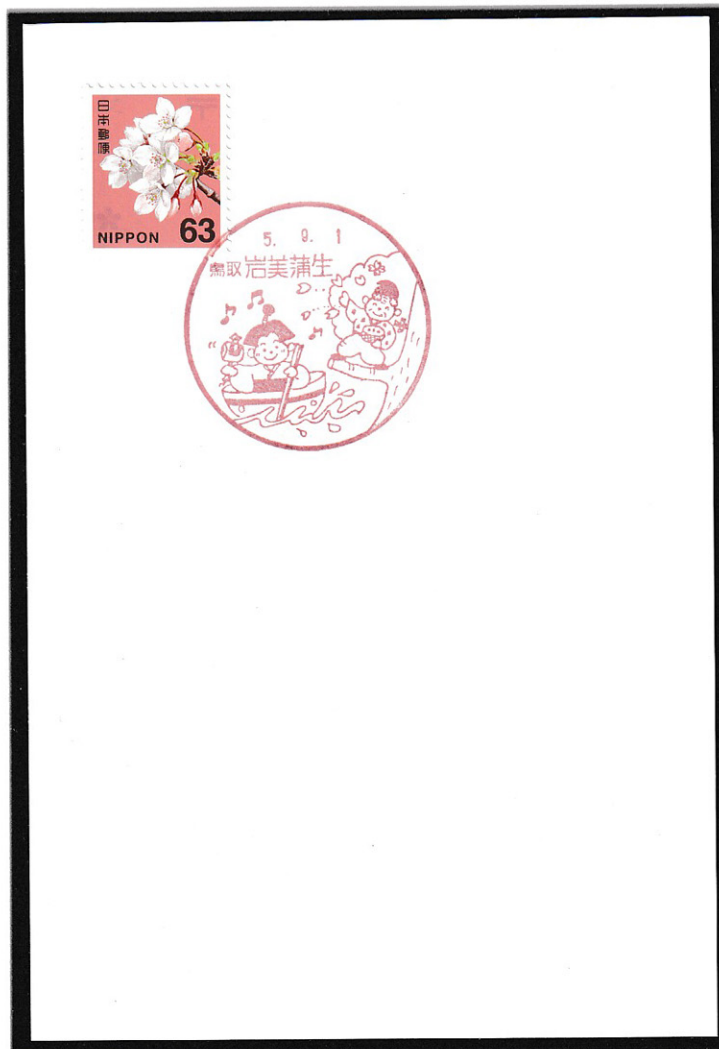
#### ① 花咲かじい-2



アニメ「まんが日本昔ばなし」  
から「花咲かじいさん」(2008)



花咲かじいさんが咲かせた花が何であるかははっきりしないが、絵には桜が描かれていることが多い。



花咲かじいさんと一寸法師。鳥取県岩美は、唱歌「花咲翁」「一寸法師」を作曲した田村虎蔵の故郷。

# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (5) 動物が福をもたらす話

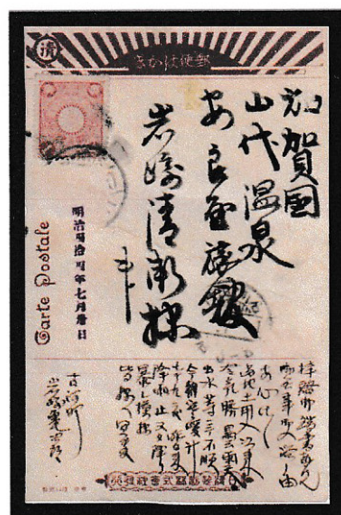
#### ② ぶんぶく茶釜

#### ■あらすじ■

上州の茂林寺で、和尚が手放した怪しい茶釜(狸の化身で、頭・足・尻尾が生える)が、屑屋で綱渡りなどの芸を見せた。屑屋はこれを見世物商売にして財を築いたが、最後に茶釜を元の寺に返しに行った。別の説では、茂林寺には古狸(貉)の化身である老僧・守鶴愛用の「福を分ける」分福茶釜があり、千人の僧が集まる法会で茶をたてたが、一昼夜汲み続けても釜の湯はなくならなかった。その後守鶴は正体を現してしまい、寺を去った、と伝えられている。



狸の茶釜



(表面縮小複製)

群馬茂林寺と分福茶釜の形 (明治期絵葉書)



# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話 (6) 歴史と人物の話 ① 因幡の白兔

### ■あらすじ■

『古事記』に記されている日本神話。隠岐島の白兔が因幡に渡ろうとして、海のワニ(鮫)をあざむいて並ばせ、それを橋にして渡ろうとして失敗し、毛皮をはがれてしまう。そこに通りかかった八十神(やそがみ)にさらに痛めつけられて泣いていると、八十神の弟のオオムナチ(のちの大国主命)も通りかかって、今度は治療法を教えてくれ、助かった。兔は八十神ではなく、オオムナチが因幡のヤカミヒメと結婚すると予言し、その通りになった。



オオムナチ (大国主命) と兔



兔とヤカミヒメ



大国主命を祀る出雲大社  
(ふるさと切手・島根県 1994)



出雲大社

# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (6) 歴史と人物の話

#### ② 金太郎(坂田金時)-1

#### ■あらすじ■

金太郎は酒吞童子退治で有名な源頼光の四天王のひとり「坂田金時」の幼名とされる。足柄山の山姥の子で、山中で生まれ、山の動物たちと遊んで育ち、子どもの時から怪力だったという。



# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (6) 歴史と人物の話

#### ② 金太郎(坂田金時)-2



大阪万博記念切手タブ  
(モンゴル 1970)



金太郎が退治した、大江山の鬼  
(酒呑童子)



神奈川県フォルムカード

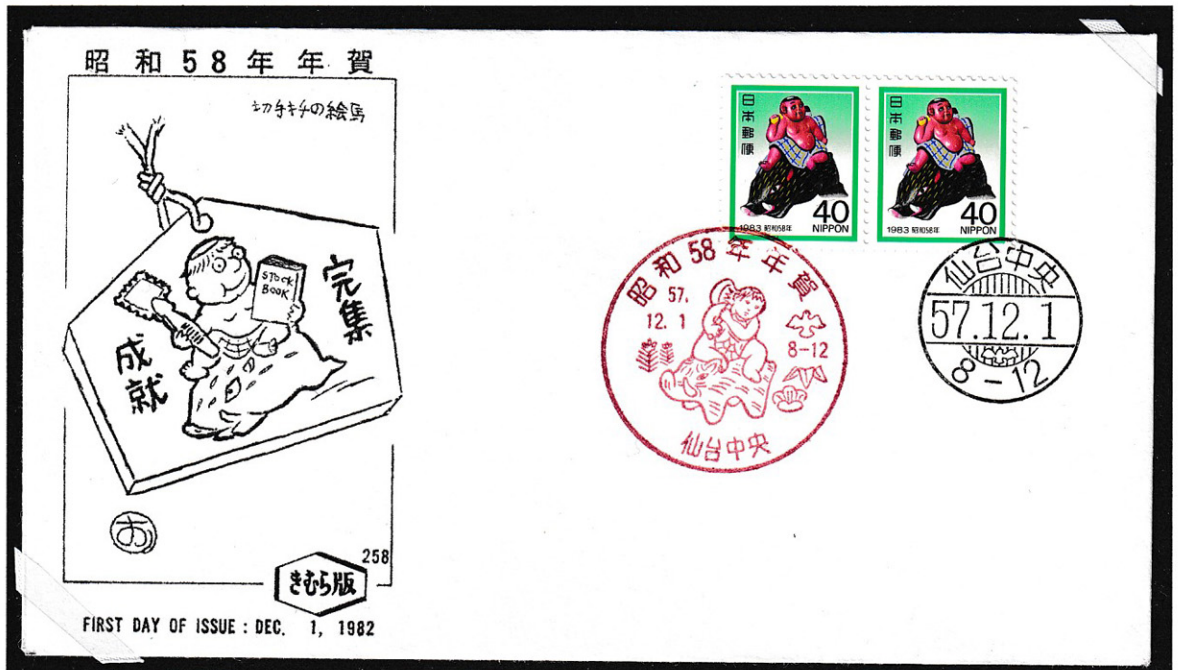
# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (6) 歴史と人物の話

#### ② 金太郎(坂田金時)-3

腹掛け姿でまさかりを担いだ金太郎の姿が人形に作られ、男の子の元気な成長を願って、端午の節句に飾られている。



しし乗り金太郎 (昭和58年用年賀切手) ※宮城県堤人形

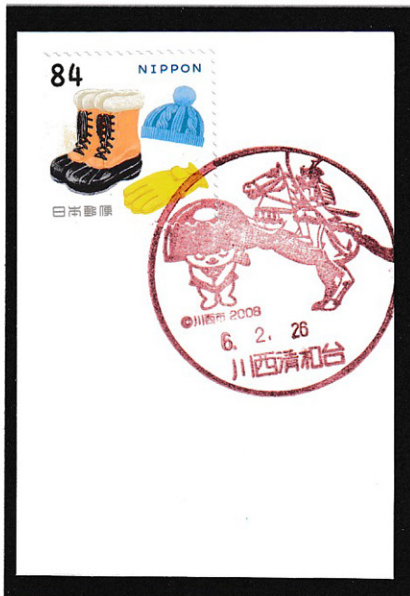
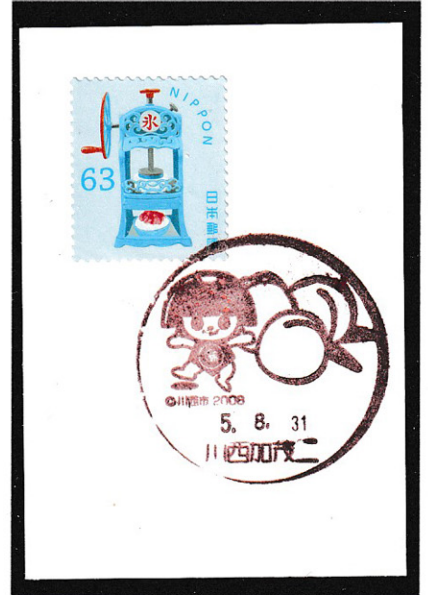
# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (6) 歴史と人物の話

#### ② 金太郎(坂田金時)-4

金太郎(坂田金時)は、源頼光の家来である四天王の一人として活躍し、その墓が兵庫県川西市内に伝えられている。このことから、川西市は公式キャラクターを、金太郎をモチーフとした「きんたくん」に決定し、市内の郵便局に風景印を配置した。



騎馬像の人物は、金太郎が仕えた源頼光の父、源満仲。

# 日本の昔話

## 2. さまざまな昔話

### (6) 歴史と人物の話

#### ③ 鞍馬天狗と牛若丸、弁慶

#### ■ あらすじ ■

鞍馬天狗は、鞍馬山の奥、僧正ヶ谷に住むと伝えられる大天狗である。鞍馬寺に預けられた牛若丸(のちの源義経)に剣術を教えたとされている。牛若丸は弁慶と京の都で出会い、家来として生涯を共にした。



鞍馬天狗



牛若丸



牛若丸と弁慶  
(1995)



源義経と弁慶の像